

# 中野本郷小学校 改築推進委員会ニュース

第2号

発行：中野本郷小学校改築推進委員会

このニュースは、「中野本郷小学校改築推進委員会」における協議の状況を、保護者や地域の皆様にお知らせするために発行しています。今号は、10月28日に開催された第2回推進委員会における協議の概要をお知らせします。

## 中野本郷小学校の校舎建て替え手法に係る検証結果について

現在の計画では、中野本郷小学校の改築工事期間にあたる約2年間は、現中野第一小学校(旧向台小学校)の校舎を仮校舎として使用する予定です。しかし、仮校舎への通学距離が長くなることから、校庭に仮設校舎を設置し、現地で校舎建て替えを行うことについても検討してきました。

検証結果については、以下のとおりです。

		移転建て替え	現地建て替え
仮校舎位置		現中野第一小学校(旧向台小学校)	校庭に設置する仮設校舎
工期		約2年6ヶ月(校庭整備含む)	約5年8ヶ月(校庭整備含む)
通学の負担		多くの児童において通学距離が長くなる (直線距離:約500~1,900m)	通学距離に変更はない (直線距離:約1,000mの範囲内)
仮校舎の教育環境について	教室等	既存の学校を利用するため、日照・採光・通風等の環境条件は良好	建設工事が行われる場で引き続き生活・学習していくことになる
	校庭	常時利用可	工事期間中(約5年8ヶ月)利用不可
	グリーンガーデン	仮校舎と離れるが、常時利用可	常時利用可
	屋内運動場	常時利用可(冷暖房設備完備)	常時利用可(既存の屋内運動場の有効活用)
	プール	常時利用可	約3年8ヶ月間利用不可
	給食室	常時給食提供可	約2年間給食提供不可

新校舎の配置図(案)



仮設校舎の配置図(案)



中野本郷小学校の改築新校舎は令和6年（2024年）に供用開始予定です。

新校舎(案)の特徴

- ・ 職員室・校長室は、安全上・防犯上の観点から、1階の校庭を見渡せる位置に配置
- ・ 正門を南側、給食室への車両の搬出入口を東側に配置し、児童と車の出入口を分けることで、児童の安全を確保
- ・ 既存の規模と同程度以上の屋内運動場、校庭を確保し、グリーンガーデンは引き続き利用可能
- ・ セキュリティの観点から、地域開放を行う地域開放型学校図書館、キッズ・プラザ、屋内運動場を西側に集約。児童も地域開放型学校図書館、キッズ・プラザを利用しやすいよう近接して配置

新校舎の整備スケジュール（予定）について

今後の新校舎の整備スケジュール(予定)は以下のとおりです。

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1月 基本構想・基本計画(案)とりまとめ</li> <li>● 2月 区民との意見交換会(基本構想・基本計画(案))</li> <li>● 3月末 基本構想・基本計画の策定</li> </ul>	基本設計・実施設計		解体・新築工事		新校舎供用開始

教育委員会からのお知らせ

※第2回推進委員会後に実施した内容です。

10月30日(水)と11月4日(月)に中野本郷小学校で校舎建て替え手法に係る検証結果についての区民との意見交換会を実施しました。参加者からの主な意見は以下のとおりです。

- ・ 移転建て替えの場合、通学距離が長くなることから、スクールバスを出してほしい。
- ・ 現地建て替えの場合、仮設校舎脇を通る重機が児童にとって危険ではないか。
- ・ 現地建て替えの場合、校庭の使用に制限がかかることから、充実した学校生活が行えないと思う。

意見交換会で出された意見も踏まえ、検討を重ねた結果、校舎の建て替えにおいては、現中野第一小学校(旧向台小学校)を仮校舎として使用することとし、仮校舎への通学の負担軽減策及び安全対策については引き続き検討を行います。また、今後策定予定の新校舎整備の基本構想・基本計画(案)についても、区民との意見交換会を実施したうえで、今年度末までに基本構想・基本計画を決定します。

中野本郷小学校改築推進委員会ニュース  
 編集・発行：中野本郷小学校改築推進委員会  
 事務局：中野区教育委員会事務局学校再編・地域連携係  
 TEL：03-3228-5548 FAX：03-3228-5679

第3回推進委員会（12月9日（月）開催）の概要については、次号でお知らせします。



※ 推進委員会の会議要旨は、区役所5階教育委員会事務局学校再編・地域連携係または教育委員会ホームページでご覧になれます。  
 中野本郷小学校の改築新校舎は令和6年（2024年）に供用開始予定です。